



地域密着型金融の推進について

(2019年4月～2024年3月)

目次

- ・地域密着型金融の推進に関する基本方針 P.3
- ・CSR憲章(経営理念) P.4
- ・第7次中期経営計画の概要 P.5
- ・地域の持続的発展に向けて P.6
- ・地域密着型金融の取り組み P.7～P.10

地域密着型金融の推進に関する基本方針

地方銀行は地域社会と歩みをともにしており、地域の成長なくして当行の成長はありません。

私たちの使命は「地域社会の未来」を見すえた銀行経営を通じて、CSR憲章にかかげる「共存共栄」を実現していくことです。その実現のために、第7次中期経営計画(2019年4月～2024年3月)において、当行が長期的に目指すべき姿を「Sustainability Design Company」としています。ここには、「従来の銀行の発想や枠組みを超え、お客さまや地域社会の持続可能な発展を企画して創る会社になる」という決意を込めています。

地域の発展なくして当行の発展はありません。この使命を全うするために、情報・ネットワークを活用した「金融情報サービス業」から「課題解決型金融情報サービス業」へ進化させ、これまで以上に地域の皆さまに溶け込み、ともに明るい未来を語り、その実現に向けて具体的に行動することで、地域密着型金融の推進に取り組んでまいります。

CSR憲章(経営理念)

私たちは、伝統ある近江商人の「三方よし（売り手よし、買い手よし、世間よし）」の精神を継承した行是「自分にきびしく 人には親切 社会につくす」をCSR（企業の社会的責任）の原点とし、社会の一員として「共存共栄」を実現してまいります。

（地域社会との共存共栄）

地域とともに歩む銀行として、お客さまの信頼と期待にお応えするため、「健全」と「進取」の精神を貫き、地域社会の発展に努めます。

（役職員との共存共栄）

役職員一人ひとりの人権や個性を尊重し、働きがいのある職場づくりに努め、心身ともに「クリーンバンクしがぎん」の実現に努めます。

（地球環境との共存共栄）

琵琶湖畔に本拠を置く企業の社会的使命として「環境経営」を実践し、地球環境を守り、持続可能な社会づくりに努めます。

第7次中期経営計画の概要(2019年4月～2024年3月)

目指す姿

「Sustainability Design Company」

～「三方よし」から「共存共栄」の実現へ～

メインテーマ

未来を描き、夢をかなえる

～お客さま・地域社会・役職員の未来をともに～

未来創造挑戦項目

SDGs をビジネスへ

地域社会の生産性向上

課題解決型金融
情報サービス業への進化

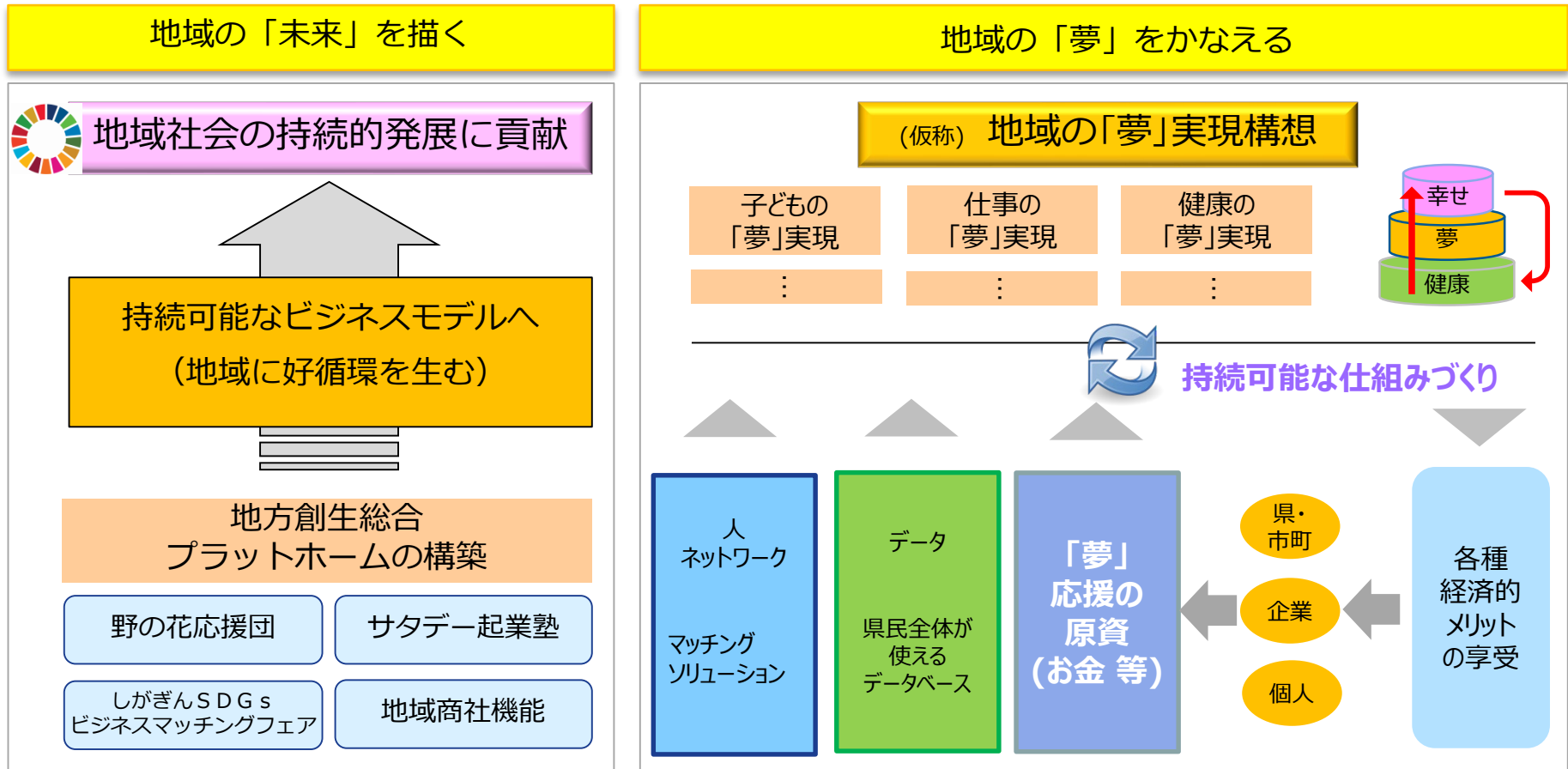
持続可能な収益構造
への転換

考働改革
(考え方改革、働き方改革)

経営基盤の充実
(経営理念・人材・ガバナンス・自己資本・システム)

地域の持続的発展に向けて

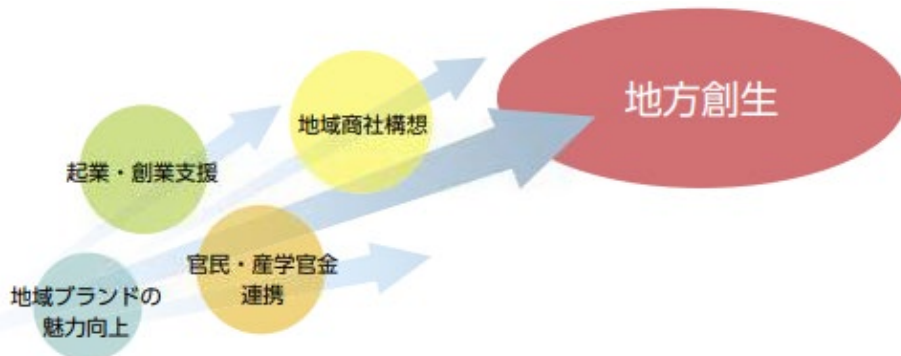
- 地域に好循環を生む仕組みを構築。地域の「未来」を描き、地域の「夢」をかなえる。



地域密着型金融の取り組み（1）

地域の「稼ぐ力」を引き出す～持続可能な地方創生～

当行は、地域金融機関の使命として、循環型社会の構築やニュービジネスの支援・育成に取り組むほか、地域に根付いた文化や歴史、産業など地域資源をブランディングし、情報発信をサポートすることで、地域経済の活性化に努めます。



地域ブランドの魅力向上

「埋もれた地域資源を再発見、域外に発信する」

滋賀県は、琵琶湖がもたらす豊かな自然により、独自の文化が根付いています。地域の賑わいを創出すべく、地域資源を再発見し、ブランディング、情報発信を支援しています。



創業・新規事業開拓の支援

「ニュービジネスの種をまき、
芽を育て、花を咲かせる」

ニュービジネス(「野の花」)の支援・育成を地域金融機関の使命と考え、起業を目指す個人(学生含む)やベンチャー企業、さらには第二創業をお考えの企業まで幅広くサポートしています。

サタデー起業塾 / 野の花賞

野の花応援団

ニュービジネスサポート資金

クラウドファンディング

しが6次産業化ファンド

新規事業の創出を応援

地域密着型金融の取り組み（2）

官民連携・産学官金連携の取り組み

「地域連携で大きな力を発揮する」

地域連携により、地域の資源と地域の資金を結びつけ地域経済の好循環を生み出し、経済の活性化による地域のイノベーションの創出を目指しています。

- 交付金の活用
- 公有財産の活用
- 産学官金連携の支援
- PPP / PFIの普及、推進



※ PPP(Public Private Partnership)

官民が連携して公共サービスの提供を行う手法。

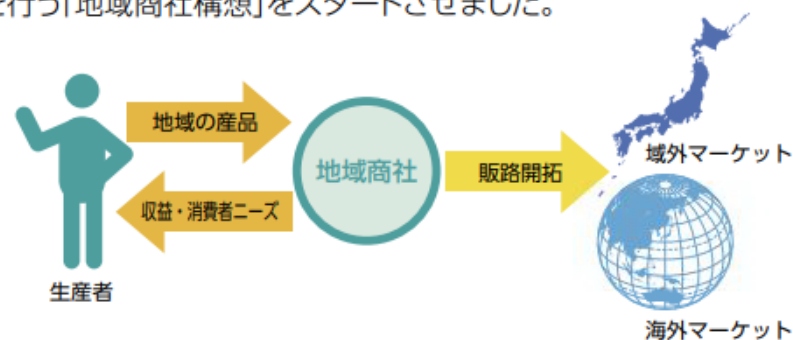
※ PFI(Private Finance Initiative)

公共施設等の建設、維持管理、運営等を民間の資金、経営能力および技術的能力を活用して行う新しい手法。

地域商社構想プロジェクト

「地方創生に向け、 より主体的にお取引先をサポート」

“Sustainability Design Company”として、お取引先の課題解決・夢の実現に向け、より主体的に、より踏み込んだ事業サポートを行う「地域商社構想」をスタートさせました。



マーケットインの発想に基づき、真に求められる機能を持ち、持続可能な社会の実現に貢献できるよう、プロジェクトを進めています。

想定している事業内容

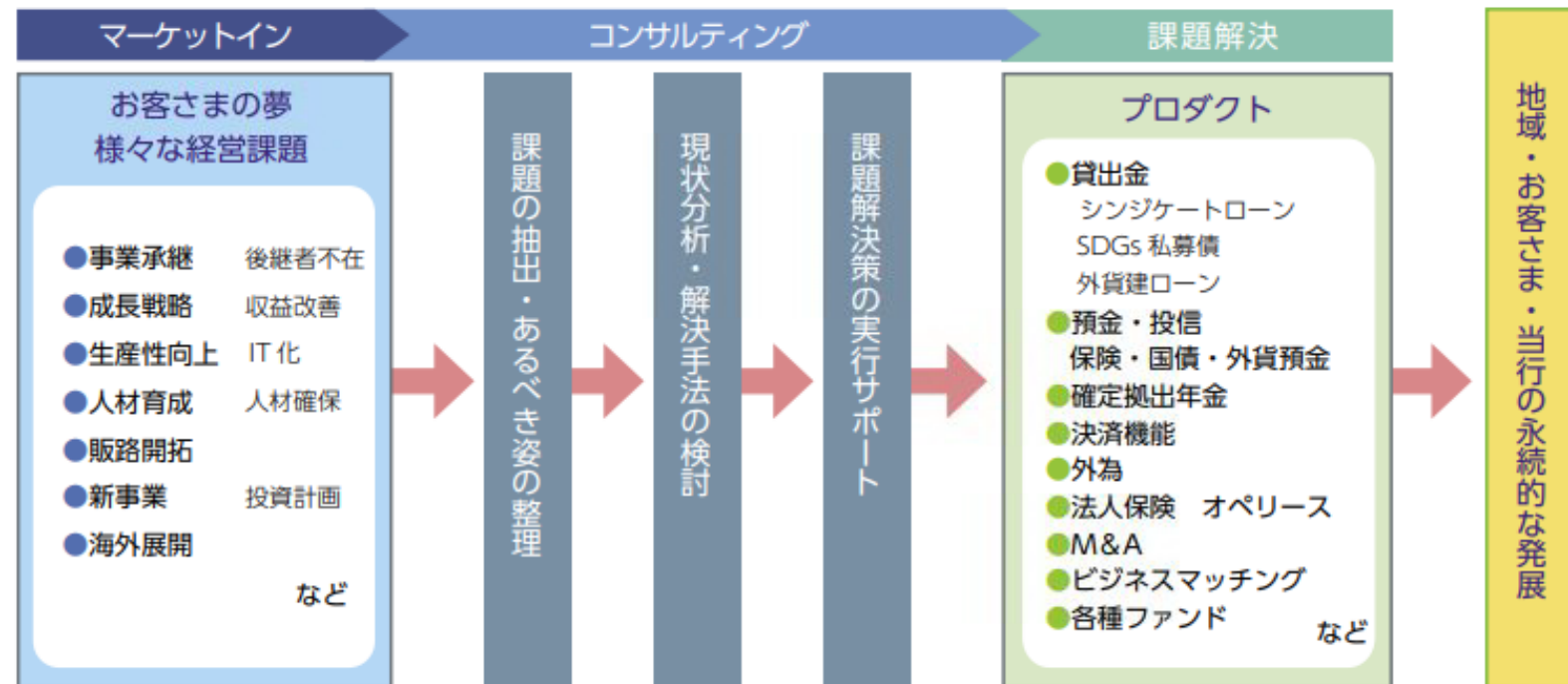
- ① 産品などの地域資源の発掘、マーケティングや販売支援
- ② 観光資源の発掘、観光商品開発や観光振興支援
- ③ 人材確保の支援、地域への人材還流促進
- ④ 地域、お取引先の IT 化支援

地域密着型金融の取り組み（3）

地域とつながる課題解決型金融情報サービス業の実践

法人向け戦略において目指す姿は「課題解決型金融情報サービス」の提供による地域の持続的発展です。地域やお客さまの夢（ゴール）に寄り添い、夢をかなえる営業推進（ゴール・ベース・サポート）を展開していきます。地域の稼ぐ力を引き出し、地域のお客さまの価値向上をサポートすることで、お客さまの「満足」を超える「感動」の提供を目指します。

法人向けゴール・ベース・サポートのイメージ



地域密着型金融の取り組み（４）

企業のライフステージに応じたソリューションのご提供

お取引先のライフステージに応じた多様な金融手法を提供しています。また創業支援、販路開拓などの成長支援、成長期における各種経営課題、円滑な事業の引継ぎ、再成長の後押しなどコンサル

ティングを通じた最適なソリューションを提供し、お取引先の持続的な成長をサポートすることで、「お客さまよし」「当行よし」「地域よし」の三方よしの実現を目指します。

コンサルティング機能の発揮・多様な金融手法の提供

